

令和5年度 第2回 一宮駅周辺地区計画デザイン懇談会 議事概要

1. 日時

令和 6年 1 月 31 日（水）13 時30 分～16 時45 分

2. 出席者

別紙のとおり

3. 議題

- (1) 第 1 回一宮駅周辺地区デザイン懇談会の振り返り
- (2) 銀座通りの整備検討の経過報告
- (3) 銀座通りが目指すべきデザインの提案
- (4) シンポジウムのプログラムについて

4. 議事概要

- ・事務局から資料に沿って議題の内容を説明した。
- ・デザイン計画の方向性、銀座通りや地下駐車場の空間再編の検討事項、シンポジウムの内容について意見交換を行った。

5. 主な意見（抄）

- ・駅周辺地区の今後を考える目的は、人口減少時代の中で人口密度を維持向上していくために、住環境や働く場所、遊びに行く動機を創出することにある。
- ・駅周辺地区の再編によって、店先の日常的な利活用、駅/銀座通り/本町通りへの連続性やまちなかの回遊性の向上、沿道の開発誘導などにつながるように、ハードとソフト両面で取り組むことが重要である。
- ・ハード面では、車道や地下駐車場のあり方、人の居場所のあり方、日常とイベント時のあり方が重要である。また、駅周辺地区の再編によって懸念される影響に対して、社会実験などを通じてその影響の程度を検証しながら、必要な対応を検討することが大切である。
- ・ソフト面の充実により一宮らしさが感じられる空間になる。駅周辺地区で一宮の人が活躍し、一宮にしかないコンテンツやカルチャーが表現されると良い。
- ・質の高いハードとソフトを継続的に支えることができる運営体制や仕組みが必要である。
- ・2/28（水）にi-ビルで開催するシンポジウムでは、駅周辺地区の目指す方向性や動き始めることを市民と共有したい。

以 上